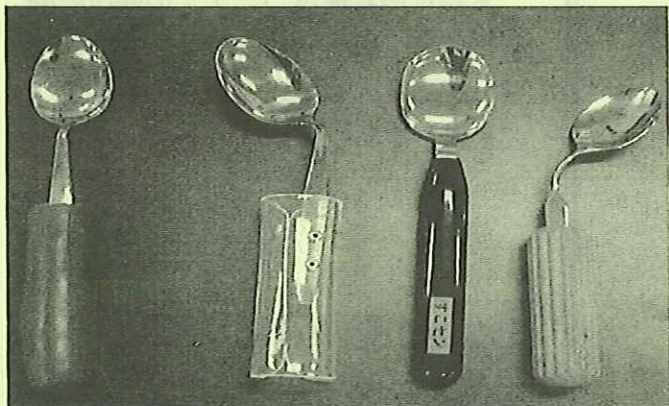
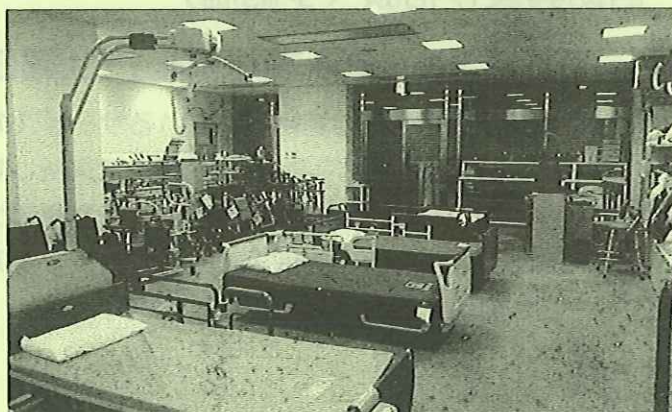


福祉用具・自助具相談

「福祉用具」は身体が不自由な人が生活しやすくなるための道具。
介護する人を支えることにもつながる。



「自助具」は身体が不自由な人自身が利用して、出来ない・やりにくい動作を自力で行えるように工夫して作られた道具。

長寿すこやかセンターでは、利用者に合わせた福祉用具・自助具の情報提供や製作相談等を行っています。

「福祉用具についてもっと知りたい」

「こんな自助具が欲しい」

「困っていることを解決したい」

など

福祉用具や自助具についてちょっとでも気になることがあれば、お気軽にご連絡ください。



福祉用具・自助具製作相談の流れ

長寿すこやかセンターまでご連絡ください

来所・電話・Eメール（下記参照）で、ご連絡ください。

まずはセンター職員がご相談を伺います。

内容によっては、介護実習普及センターと連携し対応いたします。

【相談受付時間】月曜日～土曜日 9:00～21:00

日曜日・祝日 9:00～16:30

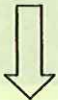


お気軽にご相談ください！

自助具製作相談（予約制）

毎月第2週・第4週の木曜日・土曜日

ご本人やご家族または利用されているサービスの支援者（施設職員やケアマネージャー等）に來所していただき、お身体の状態を把握しながら、作業療法士（OT）の助言をもとに、自助具づくりボランティアグループが自助具の設計・製作を行います。



自助具の提供

製作された自助具は、材料費のみいただきます。また、故障や「使いにくい」といった不具合がある場合は、長寿すこやかセンターまでご連絡ください。アフターフォローもいたします。



京都市長寿すこやかセンター

075-354-8741

福祉用具相談

福祉用具や市販の自助具に関する相談・情報提供を行います。

ひと・まち交流館京都 1 階の「福祉用具展示コーナー」では、靴、杖、ベッド、車イスなどの福祉用具や自助具を展示しており、実際に手にとり試していただけます。

*福祉用具展示コーナーの開所時間は月曜日～金曜日の 9:00～16:30 となっております。土・日・祝日は事前予約となっておりますので、まずはお問合せください。



介護実習普及センター

075-354-8772

（土日・祝日を除く）

お問い合わせは…

〒600-8127

京都市下京区河原町通五条下る東側

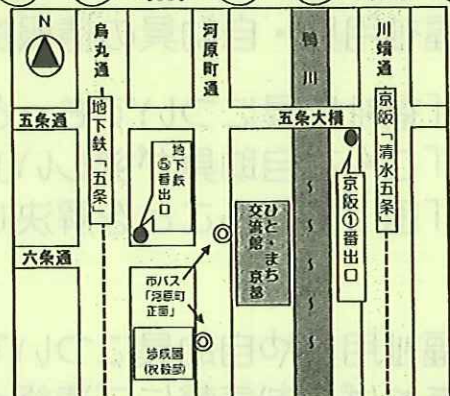
「ひと・まち交流館 京都」内

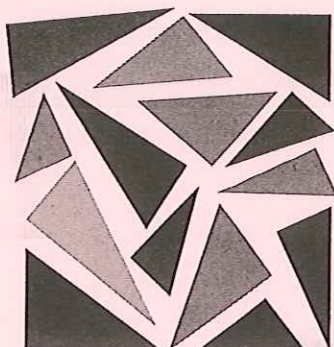
E-Mail: sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

URL: <http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/>

【交通手段】市バス 17・205 系統「河原町正面」下車すぐ
京阪「五条」駅下車、①番出口より徒歩約8分
地下鉄烏丸線「五条」駅下車、

⑤番出口より徒歩約10分





認知症の人の 介護家族交流会

家族交流会は
どんなところ？

認知症の方を介護されているご家族同士の交流を通じて、
認知症に対する理解をさらに深めるとともに、介護の大変さ
や思いを共有したり、困りごとを解決するヒントを得る場として
開催しています。

※希望者には、精神科医による個別相談も行っています。

- ・ 場 所：ひと・まち交流館 京都 3階 第4会議室
- ・ 対 象：認知症のご家族を介護されている方
- ・ 定 員：20名（事前にお申し込みください）
- ・ 参 加 費：無料

◎2月は成年後見制度について学習会を開催します。

★スケジュール★

✚ 1月18日（水）13：30～15：30

グループに分かれての語り合い

✚ 2月15日（水）13：30～15：30

前半：学び合い テーマ「成年後見制度について学ぼう」

後半：グループに分かれての語り合い

講師 京都市成年後見支援センター 職員

✚ 3月15日（水）13：30～15：30

グループに分かれての語り合い

京都市長寿すこやかセンター

〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1

ひと・まち交流館 京都 4階

電 話：075-354-8741 F A X：075-354-8742

U R L：<http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/>

E-mail：sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp



京都市長寿すこやかセンター アクセス



■交通機関

【バス】市バス 4, 17, 205 号系統「河原町正面」下車

【電車】京阪電車「清水五条」下車 徒歩 8 分

地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩 10 分

【車】立体駐車場 最初の 1 時間 410 円、以後 30 分ごとに 200 円

京都市長寿すこやかセンター

〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1 (河原町五条下る東側)

ひと・まち交流館 京都 4 階

TEL: 075-354-8741 FAX: 075-354-8742 E-mail: sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

■開館時間

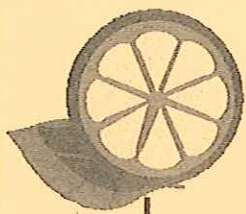
平日: 午前 9 時～午後 9 時半

日曜・祝日: 午前 9 時～午後 5 時

■休館日

毎月第 3 火曜日 (国民の祝日にあたるときは翌日)

年末年始 (12 月 29 日～1 月 4 日)



おれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～



日時 ●平成 29 年 1 月 25 日 (水) 14:00～15:30

『語り合いましょう』 ～茶話会～

参加費:お一人100円 会 場:3階 第5会議室

●平成 29 年 2 月 22 日 (水) 14:00～15:30

『臨床美術を体験しよう』 ～臨床美術・茶話会～

参加費:①臨床美術に参加の場合(材料費含む) お一人600円

②茶話会のみ参加の場合 お一人100円

会 場:2階 第1・2会議室

●平成 29 年 3 月 22 日 (水) 14:00～15:30

『語り合いましょう』 ～茶話会～

参加費:お一人100円 会 場:2階 第1・2会議室

場所 ひと・まち 交流館

対象 (定員 20 名 事前予約制)

- ・若年性認知症(初期～中期)の方
- ・介護サービスを利用していない方を優先します。
- ・本人が一人で来られるか、家族等の介護者と一緒に来られる方(送迎はありません)

お申込み 京都市長寿すこやかセンター

Tel 075-354-8741



2017年 2・3月

やさしい介護講座

この講座は、介護について学びたい方を対象に開催します。ご家庭で介護の必要な方がおられる方、これから介護を必要としている方はぜひ受講ください。これまでの受講者の男女比は、3～4：6～7の割合です。和気あいあいとした雰囲気の中楽しく介助方法について学びます。

日程	タイトル	内容
	講師	
2月3日 (金)	衣服の工夫、着替えの方法と介助(★)	痛みや病気、麻痺等の障害になっても衣服の着替えを自分で行える方法、また無理なく介助で行える方法を習得します。衣服の工夫や着替えの際に合わせて行える清拭の方法も紹介します。
	訪問看護ステーション虹 西尾 希美重 氏(看護師)	
2月15日 (水)	床ずれのしくみと予防方法(★)	床ずれ予防のために必要なことを理解し、発生のメカニズムを学びます。また予防から傷が治るまでの経過を知り、体位変換や体圧分散の実技も学べる講座です。
	有限会社 ケアネットよしだ 吉田 容子 氏(看護師)	
2月28日 (火)	入浴の効果、入浴の方法と介助、 入浴関連用具の活用とお風呂の環境調整(★)	入浴は身体を清潔に保つだけではなく、血行が良くなり、気分転換にもなり精神的なリラックス効果も望めます。要介護度や身体コンディションにより、それぞれ使用する機器や、環境、介助の方法も変わりますが、無理のない介助方法を習得できる講座です。
	奥村 雄一郎 氏(作業療法士)	
3月8日 (水)	『食べる』しくみと工夫、食事の方法と介助	『食べる』ための工程はいくつにも分かれています。口に入れてから飲み込むまでの段階を追って理解します。また簡単・便利な調理方法、食事環境の工夫、食事介助の方法などを多岐に渡って習得できる講座です。おいしく楽しく食べる工夫を学びます。
	堀川病院 笹井 めぐみ 氏(管理栄養士)	
3月22日 (水)	口腔ケアの重要性とその効果、 口腔ケアの方法と介助、入れ歯のお手入れ	効果的な口腔ケアは、虫歯や歯周病の予防だけではなく、「呼吸、発声、摂食、感染の予防」など、心身の健康を保つために大きく影響します。口腔ケアの重要性を知り、家庭でできる口腔内のケアの方法を身につけることができる講座です。
	斉藤歯科医院 斉藤 至紀 氏(歯科医師)	
持ち物：歯ブラシ(使用中のもので可)、手鏡、ハンドタオル		

時 間：13：30～15：30

会 場：ひと・まち交流館京都 下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1 (河原町正面東側)

定 員：各 20 名(先着順)

対 象：京都市内に在住か通勤通学で、介護や福祉の仕事や資格取得をしていない方

申込方法：各回前日までに裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上 FAX を送信していただくか、電話にて直接お申込みください。(申込先・お問合せ先は裏面をご参照ください。)

受 講 料：無料

そ の 他：★印のテーマでは、グループに分かれていただき、実技を中心に実習を行います。

動きやすい服装でお越しください。

やさしい介護講座 申込用紙(2・3月)

受講希望日	☐ 2月 3日(金) 衣服の工夫、着替えの方法と介助 ☐ 2月15日(水) 床ずれのしくみと予防方法 ☐ 2月28日(火) 入浴の効果、入浴の方法と介助、他 ☐ 3月 8日(水) 『食べる』しくみと工夫、食事の方法と介助 ☐ 3月22日(水) 口腔ケアの重要性とその効果、口腔ケアの方法と介助、他 ご希望のテーマの□に✓を入れてください。
ふりがな	
氏 名	
性 別	女性 男性
年 代	() 歳代
連絡先	電 話 ファックス
お住まいの行政区	京都市()区)
本講座は、福祉の現場で勤務されている方、ホームヘルパーなどの資格をお持ちの方のご受講をご遠慮いただいています。該当はありませんか？ はい いいえ 専門職の方は、対象を専門職に限定した研修を企画しています。ご案内いたしますので、お問い合わせください。	

アクセス

【バス】

市バス4, 17, 205号系統「河原町正面」下車

【電車】

京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分

地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

【車】

立体駐車場 最初の1時間410円、以後30分ごとに200円

お問い合わせ・お申込み先

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
 社会福祉研修・介護実習普及センター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町

83番地の1(河原町正面東側)ひと・まち交流館 京都

電話 075-354-8772

FAX 075-354-8808

E-mail kaigo@kcsw.jp

研修情報 HP ホームページ

<http://www.miyako-kenshu-net.jp/>

京・福祉の研修情報ネット

みやこけんしゅうより



平成28年度 いきいきライフセミナー

主催：社会福祉法人京都市社会福祉協議会 社会福祉研修・介護実習普及センター

生きる目的が人の心を豊かにする

～日々に輝きをもたらすポジティブ心理学のすすめ～

あなたの生きがいは何ですか？

自己の成長・親しい人との交流・社会貢献・心の平穏・名声・趣味・楽しみ…。これは人によって様々ですし、年を重ねて変わることもあるでしょう。

人生80年の時代を迎え、長い人生を「いかに生きるか」への関心が高まっています。思い描く望ましい人生の送り方は百人百様です。ただ、「いかに生きるか」について、どの世代の方にも共感が得られる答えとして、「いきいきと生きる」ということが言えるのではないのでしょうか。日々前向きに、生きる目的を持つための秘訣を探ってみましょう。

しかし、この生きる目的は、一人では見えません。そして、一人では目的に向かって進めません。自分自身も支えられているから、相手を支えることができ、共に生きる目的を見出します。今回は、そんなこころのあり方を心理的側面から考えます。

とき：平成29年2月23日（木） 14：00～16：00

講師：同志社女子大学 現代社会学部 教授

ワンダフル・エイジング 生きがい創造プロジェクト 主宰

くさかなほこ

日下 菜穂子 氏（臨床心理士）

場所：ひとまち交流館 京都 2階 大会議室

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1(河原町通五条下る東側)

定員：100名（先着順につき、定員になり次第締め切ります。）

費用：無料

対象：テーマに関心がある方はどなたでも受講いただけます。

申込：裏面の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックス（075-354-8808）

を送付してください。お電話（075-354-8772）でもかまいません。

または「京・福祉の研修情報ネット」ホームページ（[みやこけんしゅう](#) 検索）より、いずれも開催日前日までにお申込みください。

決定通知はいたしません。

定員を超え参加いただけない場合は、ご連絡をさしあげます。

いきいきライフセミナー 申込用紙(2月)

氏 名	
性 別	女性 ・ 男性
年 代	() 歳代
連絡先	() 自宅 ・ 携帯 ・ 職場 (いずれかに○をつけてください)
お住まいの行政区	京都市 () 区 または市外 ()
<u>専門職の方のみ</u>	事業所名
事業所名	行政区
その行政区	
お聞きになりたいこと、気になっていること、不安に思っていること。ご自由にお書きください。	

アクセス

【バス】

市バス 4, 17, 205 号系統「河原町正面」下車

【電車】

京阪電車「清水五条」下車 徒歩 8 分

地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩 10 分

【車】

立体駐車場 最初の 1 時間 410 円、以後 30 分ごとに 200 円

お問い合わせ・お申込み先

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
 社会福祉研修・介護実習普及センター
 〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1
 (河原町五条下る東側) ひと・まち交流館 京都

電話 075-354-8772

FAX 075-354-8808

E-mail kaigo@kcsw.jp

研修情報 HP ホームページ

<http://www.miyako-kenshu-net.jp/>

京・福祉の研修情報ネット

みやこけんしゅうより



安心して老後を迎えるために 今、準備しておくこと

—日時—

平成29年1月26日（木）

午後2時～4時30分

—対象—

京都市在住または在勤で、内容に関心のある方



—会場—

「ひと・まち交流館 京都」
（河原町五条下る東側）2階 大会議室

◆◆◆第1部◆◆◆ 午後2時10分～3時10分

- テーマ 「自分らしい最期を迎えるために～終末期医療の選択とその意思表示～」
- 講師 山極 哲也 氏（日本バプテスト病院 ホスピス部長 医師）
保福 悦子 氏（バプテスト居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員）
- 内容 その人らしい最期を迎えるための準備として、「緩和ケア」、「ホスピス」、「アドバンス・ケア・プランニング」など終末期医療に関わる内容や、それを取り巻く現在の医療・介護サービスや体制についての講義

◆◆◆第2部◆◆◆ 午後3時20分～4時20分

- テーマ 「自分の財産を守り、引継ぐために準備しておくこと」
- 講師 朝子 はんな 氏（梅小路司法書士事務所 司法書士）
- 内容 認知症などで判断能力が不十分になった時の備えとして、任意後見制度を中心とした成年後見制度や、遺言・エンディングノートの作成についての講義

申込定員
100名
先着順



<申込み・問合せ>

京都市長寿すこやかセンター 電話 075（354）8741

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1「ひと・まち交流館京都」4階

<FAX申込用紙> FAX番号 075-354-8742

【氏 名】

【電話番号】 _____ 【お住まいの区】 _____ 区

【職 種】 _____ （専門職の方のみ）

